

# 不退転

## 運動会練習 ④

第 19 号  
東江中学校  
校長 神元 勉



25日(木)、出勤したら、バックネットに、生徒会スローガンと運動会統一テーマが掲げられ、本部側のテントが設置されました。昨日、私が退勤した後、夕方に設置したと思われませんが、いよいよ、本番モードになってきました。

「最高に輝く東江中」の運動会物語に、また、一筆加わりました。短い練習期間なので、完璧な演技は求めません。ダラダラ、ヘラヘラしたり、ふざけたりせず、「真剣な演技」といって、自分にできる最高に輝くパフォーマンスで、「一生懸命がカッコイイ」姿を見せることで、観客は感動するのです。

## 6月の生活目標



12日(金)の全体集会で、健康育委員会から、今月の生活目標の発表がありました。その概要を紹介します。

■今月の月目標は、「自分や相手のことを理解して、リフレミングしよう」となっています。

生徒会テーマが決まり、人権宣言も採択されました。人権宣言を実践するために、まずは、「自分を知らなくとも」「相手のことを知ろう」と「相手の気持ち」を理解するために必要です。そして、ネガティブからポジティブに視点を換えることで、感情の意味づけや考え方を意識的に換えることができるのです。自分や相手の良いところが見つかり、ネガティブからポジティブに換えることができます。

その効能は、「前向きになれる」「自分に自信が持てるようになる」「苦手な人をちょっとだけ好きになれる」「すると、自然に「ありがとう」「が言えます。あいさつも自然に言えるようになります。」

今月は、「元気なあいさつ」と「ありがとう」でいっぱいになります。

## 友情の証「絆」の石碑

正門右側のガジュマルの横に、「絆」の石碑が建立されています。側面には、「変わらぬ友情を期待して 平成二十年七月」と記されています。揮毫は、「不退転」の石板にも揮毫した、本校初代教頭の書家、浦崎康哲先生です。

本校は、昭和52年4月に、名護中学校の大規模緩和のための分離と瀬喜田小中学校の併置校解消のため統合により、開校しました。その後、10数年経って名護中学校から分離したのが、大宮中学校です。つまり、名護中学校、東江中学校、大宮中学校の3校は、兄弟校ということになります。その証が、3校に建立された「絆」の石碑です。今後も兄弟校の友情と絆を深め、切磋琢磨していききたいですね!!



▲ 平成20年に正門近くに建立された石碑『絆』